



# フォト ニュース



## 2 アートギャラリーに陶芸作品を展示!

多くの県民が参加し、様々な分野の活動や成果を発表するとともに、交流することにより、地域の文化振興や文化交流の活発化を図り、様々な文化が共鳴し合う文化圏域を築くことを目的として、第1回県民文化フェスタが開催されました。

2月22日(火)から6日間、展示会場である宝山ホール(県文化センター)内のアートギャラリーに、本町文化協会団体の陶芸同好会が、陶芸作品47品点を展示しました。

## 3 いっとう待て! その振り込み!

2月15日(火)、町内金融機関で振り込み詐欺撲滅キャンペーンを志布志地区防犯協会及び地域安全モニター合同で行いました。

掃除で使う軍手で振り込み詐欺を一掃しようという意味から、ATM利用者等に『いっとう待て! その振り込み』とプリントした軍手一双(一掃)を配り、振り込む前に警察などに相談してほしいと呼びかけました。

## 1 横瀬古墳・神領古墳群を文化財調査!

九州国立博物館の文化財調査活動の一環として、同博物館や九州各県の考古学研究者ら9名が1月28日(金)、本町の史跡を視察しました。

九州国立博物館では、『海の道、アジアの路』と題した、日本とアジアの交流をテーマに掲げ、地域に根ざした活動を展開しており、5年前から九州各地の文化財調査を実施しているそうです。

今回、南九州の文化財調査を実施する目的で、横瀬古墳や神領古墳群を視察しました。

現地では、神領古墳群の発掘調査に当たった、鹿児島大学の橋本達也准教授や本町、埋蔵文化財専門員が説明を行いました。

その後、中央公民館内の町文化財資料室に場所を移し、土器や石棺のふたなど、出土品を見学しました。